

日	時	令和6年6月7日(金) 13:20～14:30
学校名/機関名		鹿沼市立北押原中学校
対	象	生徒 116 名 教職員 10 名
講	師	酒井 誠 氏 (株式会社酒井建築設計事務所 代表取締役社長) 大西 盛明 氏 (株式会社オニックスジャパン 代表取締役) 名村 史絵 氏 (三信電工株式会社 代表取締役) 橋本 恵美 氏 (栃木小松フォークリフト株式会社 代表取締役会長)
内	容	2年生の総合的な学習の時間で「challenge for my dream」～働く意義や自分の将来について考えよう～をテーマに授業を行った。生徒たちが講師を控室に呼びに来て教室まで案内したり、司会進行をしたり、講師紹介をしたりと最初から最後まで生徒たちで行っており、随所に生徒たちの授業に対する意欲や真剣に取り組む姿勢が見られた。 橋本氏は、やらなかった後悔よりもたとえ失敗してもやったことの経験の方が勝るという話や第一印象の大切さなどを語っていた。 名村氏は、進路を考える上での業種と職種の話や今の学びが働く上での基礎になること、また学び続けることの大切さなどを自身の経験を踏まえながら話していた。 大西氏は、将来の目標、夢の実現のために今学んでほしいこととして基礎学力を身に付けること、良い人間関係を築くためにコミュニケーション能力を磨くこと、良い習慣を身に付けることなどを挙げていた。また、チャレンジし続ける人になってほしいとメッセージを送っていた。 酒井氏は、中学生段階で自分の好きなことや得意なことを見つけることそれがいつか自分の武器になっていくことや、人と違うことをすること、「ありがとう」の対義語は「あたりまえ」であるといった話をしていた。 職業体験を控えた生徒たちにとって、自分の将来について考える良い機会になったのではないだろうか。



